

2024(令和6)年度 寄付講座開講一覧

科目区分	科目名	単位数	寄附組織名
共通科目群キャリア科目	グローバル・キャリア	2	沖縄ヒューマンキャピタル
経済学科/地域環境政策学科専門選択科目	沖縄の金融事情(沖縄の経済事情Ⅰ)	2	沖縄県内各種金融機関
産業情報学科専門選択科目	沖縄の航空事業と地域振興	2	日本トランスオーシャン航空株式会社
社会文化学科専門選択科目	沖縄ジャーナリズム論	2	沖縄タイムス社
経済学科/地域環境政策学科専門選択科目	メディアマーケティング入門	2	シーエー・アドバンス

※授業科目の目的や具体的な内容等は、下記のとおりシラバスで参照できます。

ポリシーとの関連性 / *Relevance to Policy	グローバル化が進展する多文化社会において、地域から世界的に活躍できる国際感覚を学ぶための集中講座です。	
開講科目名 / Course	グローバル・キャリア / Global Career	
時間割コード / Course Code	01V0160001	
ナンバリングコード / Numbering Code		
開講所属 / Course Offered by	共通科目キャリア教育科目群 / General Education Course	
曜限 / Day, Period	他 / Oth.	
開講区分 / semester offered	集中 / Intensive	
単位数 / Credits	2.0	
学年 / Year	1,2,3,4	
主担当教員 / Main Instructor	_グローバル・キャリア教員	
科目区分 / Course Group	その他 その他 共通科目 / その他 その他 共通科目	
教室 / Classroom	教室未定 / Undecided	
遠隔授業 / Remote lecture	No	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	_グローバル・キャリア教員 (経済学部)	
授業に関する問い合わせ / Inquiries about classes	【世話役・評価】村上了太 (内線: 5629) または murakamiあつとokiu.ac.jpまで連絡すること。 【グローバル・キャリア (GC) 寄付講座: 担当講師】金城 和光 kinjoあつとokinawa-hc.com	
学びの準備 / Prepare to learn	ねらい / Goal	大学生生活を充実するために、以下の知識・体験を得たい学生を対象としている。 海外留学を検討している方 ワーキングホリデーや海外インターンに興味のある方 将来、海外で働いてみたい方 国内外への就職、自分らしい進路選択をしたい方など
	メッセージ / Message	これからの社会に必要とされるグローバル人材を目指してください。 【グローバル人材 (文部科学省の定義)】 「世界的な競争と共生が進む現代社会において、自らのアイデンティティを持ち、異文化を乗り越えて関係を構築し、次世代までも視野に入れて、新しい価値の創造や社会貢献の意識などを持った人材」
	到達目標 / Attainment Targets	グローバルな職業観を養い、視野を広げることができる。 国際的な視野に立ち、自分の人生と仕事をデザインできる。 自らの進路や目標を設定し、学生時代にすべき、行動計画を作成できる。
学びの実践 / Learning Practices	授業計画 / Class Plan	シラバスの授業計画を参照してください。
	テキスト・参考文献・資料など / Textbooks, references, materials, etc.	講義資料 (1回 ~ 15回) やレポート様式は、【CAMPUS SQUARE (お知らせ機能)】にて配布予定。

	<p>学びの手立て / Way of learning</p>	<p>履修の心構え 出席重視。予習と復習に取り組んでください。 学びを深めるために 大学とは「知考書」のプロセスを理解して鍛錬する場でもある。 ゆえに、1) ノートにメモをとる、2) 各回の講義の意味を考える、3) 将来像を設計し、機会に応じて意思表示する場を設ける、などが必要である。</p>
	<p>評価 / Evaluation</p>	<p>平常点(30点)、レポート(70点)の合計100点で評価する。 レポートの提出は、【CAMPUS SQUARE (レポートの提出)】にて行うこと。ただし、平常点の前提にある15回の講義のうち、1/3以上の欠席者はレポートを受け付けない。</p>
<p>学びの継続 / Continuing to learn</p>	<p>次のステージ・関連科目 / Next Stage and Related Courses</p>	<p>ジョブインタビュー入門、自己表現入門、グローバルキャリアデザイン演習、心理学1、心理学、インターンシップ(正課および正課外)、海外留学、キャリア支援課の利活用など</p>

授業計画詳細 / Course schedule

<p>回(日時) / Time (date and time)</p>	<p>主題と位置付け(担当) / Subjects and instructor's position</p>	<p>学習方法と内容 / Methods and contents</p>	<p>備考 / Notes</p>
1	オリエンテーション&マイ・キャリア	ご両親、兄弟姉妹等のキャリア形成について聞いてみる。	
2	若年者の雇用環境	沖縄県の大学新卒者の就職の現状を調べてみる。	
3	若者意識の国際比較等	日本の若者と海外の若者の意識の違いについて調べてみる。	
4	生きる力(仕事と仕事)	自分の興味のある仕事や自分の理想な生き方をしている人について調べてみる。	
5	ライフ・キャリアデザイン	自分の20代~80代までの人生のキャリアをデザインしてみる。	
6	自己の強みを伸ばす	自分の強みや得意なことについて、3つ以上書いてみる。(親や友達に聞いても良い)	
7	日本社会の変化	2025年~2050年、日本の人口構成や産業構造の変化について調べてみる。	
8	グローバル化の進展と課題	日本の国際化の現状や課題について、自分の興味のある分野を調べてみる。	
9	国際環境の変化とSDGs	戦争や環境破壊、資源枯渇の問題を抱える国際社会の中で、なぜ、SDGsが国連で採択されたか、その背景を調べてみる。	
10	異文化理解	単一民族・単一言語の日本では、学ぶ機会の少ない、宗教や異文化について調べてみる。	
11	海外留学のすすめ	若者の海外留学の現状を調べ「なぜ留学するのか?」を考えてみる。	
12	多様な働き方	公務員や民間企業就職、国内や海外就労、フリーランス、起業など、様々な働き方を調べてみる。	
13	グローバル・キャリア戦略	海外で働き、キャリアを形成している人について調べてみる。	

授業計画詳細 / Course schedule

回 (日時) / Time (date and time)	主題と位置付け (担当) / Subjects and instructor's position	学習方法と内容 / Methods and contents	備考 / Notes
14	産業構造の激変する時代	グローバル競争やAI・ロボットの社会導入が進む中、今後の仕事や産業変化について調べてみる。	
15	沖縄県の新産業の創造	今後の沖縄県が経済自立について、考えてみる。	

ポリシーとの関連性 / *Relevance to Policy	「考察力」（経済・社会の問題を論理的に考察する力）の育成。	
開講科目名 / Course	沖縄の金融事情	
時間割コード / Course Code	E470160001	
ナンバリングコード / Numbering Code		
開講所属 / Course Offered by	経済学部経済学科コースなし / College of Economics and Environmental Policy Department of Economics	
曜限 / Day, Period	水 / Wed 4	
開講区分 / semester offered	後期 / Second Semester	
単位数 / Credits	2.0	
学年 / Year	1,2,3,4	
主担当教員 / Main Instructor	_沖縄の経済事情 教	
科目区分 / Course Group	専門科目 専門科目選択 / 専門科目 専門科目選択	
教室 / Classroom	3-203 / 3-203	
遠隔授業 / Remote lecture	No	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	_沖縄の経済事情 教 (経済学部)	
授業に関する問い合わせ / Inquiries about classes	yando@oki.u.ac.jp	
学びの準備 / Prepare to learn	ねらい / Goal	沖縄県内の金融業界に関する業界研究・業界分析。
	メッセージ / Message	金融業界に興味がある学生・就職希望の学生にお勧めします。 履修登録の対象は、全学部1年次以上。定員超過時は抽選。 【実務経験】外部講師（金融系企業の現役社員）が勤務経験に基づき、自社の特徴・具体的業務内容・業界事情等を解説する。
	到達目標 / Attainment Targets	金融業界の動向、金融系企業の業務内容を理解する。
学びの実践 / Learning Practices	授業計画 / Class Plan	
	テキスト・参考文献・資料など / Textbooks, references, materials, etc.	原則として毎回資料を配布する（配布しない回もある）。テキストなし。
	学びの手立て / Way of learning	社会人講師による貴重な講義であることを理解し、真剣に取り組む、記録すること。 資料や記録は大切に保存し、就職活動時に役立ててほしい。 毎回、小レポートを記述し提出すること。
	評価 / Evaluation	平常点（小レポート）20%、レポート（中間レポート・期末レポート）80%。
学びの継続 / Continuing to learn	次のステージ・関連科目 / Next Stage and Related Courses	「金融論 ・ 」 「金融投資 ・ 」

授業計画詳細 / Course schedule

回 (日時) / Time (date and time)	主題と位置付け (担当) / Subjects and instructor's position	学習方法と内容 / Methods and contents	備考 / Notes
1	ガイダンス・銀行業務の基礎知識	基礎知識を理解する	

授業計画詳細 / Course schedule

回 (日時) / Time (date and time)	主題と位置付け (担当) / Subjects and instructor's position	学習方法と内容 / Methods and contents	備考 / Notes
2	銀行 1	新聞等を読む。会社を調査。	
3	金融業界の基礎知識	基礎知識を理解する	
4	損害保険会社 1	新聞等を読む。会社を調査。	
5	銀行 2	新聞等を読む。会社を調査。	
6	銀行 3	新聞等を読む。会社を調査。	
7	政府系金融機関	新聞等を読む。会社を調査。	
8	証券会社	新聞等を読む。会社を調査。	
9	銀行 4 ・ 中間レポート提出	新聞等を読む。会社を調査。	
10	保証会社	新聞等を読む。会社を調査。	
11	損害保険会社 2	新聞等を読む。会社を調査。	
12	リース会社	新聞等を読む。会社を調査。	
13	銀行 5	新聞等を読む。会社を調査。	
14	損害保険会社 3	新聞等を読む。会社を調査。	
15	銀行系カード会社	新聞等を読む。会社を調査。	
16	期末レポート提出	新聞等を読む。会社を調査。	

ポリシーとの関連性 /*Relevance to Policy	産業及び経済に関する諸課題に対する問題発見力・分析力を高め、解決力・創造力を養成します。	
開講科目名 / Course	沖縄の航空事業と地域振興 / Air transportation business and regional development in Okinawa	
時間割コード / Course Code	F370990001	
ナンバリングコード / Numbering Code		
開講所属 / Course Offered by	産業情報学部産業情報学科コースなし / College of Industry and Information Science Department of Industry and Information Science	
曜限 / Day, Period	水 / Wed 2	
開講区分 / semester offered	前期 / First Semester	
単位数 / Credits	2.0	
学年 / Year	1,2,3,4	
主担当教員 / Main Instructor	_沖縄の航空事業 - 教	
科目区分 / Course Group	専門科目 専門科目選択 / 専門科目 専門科目選択	
教室 / Classroom	5-208 / 5-208	
遠隔授業 / Remote lecture	No	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	_沖縄の航空事業 - 教 (産業情報学部)	
授業に関する問い合わせ / Inquiries about classes	講義終了後に教室で受け付けます	
学びの準備 / Prepare to learn	ねらい / Goal	沖縄県における航空産業は地理的特性から急速に発展してきた。2019年まで観光客の入域が7年連続で記録更新、国際航空貨物基地や航空機整備事業の立ち上げ、フライト&クルーズ構想の港湾整備などを中心とした地域振興策を推進してきたが、課題とコロナ禍の影響を把握し今後を考える。航空産業の学びを通しグローバル・地域の視点で地方創生・地域の活性化を担う人財の育成を目指す。
	メッセージ / Message	航空産業の理解を深めつつ地方創生・地域の活性化を担う人財の育成をめざして、沖縄に在する日本トランスオーシャン航空にて航空産業の運営に携わってきた実務経験者が寄付講座として実施するものです。
	到達目標 / Attainment Targets	1) 航空産業の基礎的な知識を習得し理解できる (専門性) 2) 航空産業による地域振興をグローバル・地域の視点から捉えられる (地域・国際性) 3) 沖縄における航空による地域振興策や必要な課題を発見し、振興や課題解決に向けて提案をすることができる (コミュニケーション・スキル、問題解決力)
学びの実践 / Learning Practices	授業計画 / Class Plan	授業計画詳細情報を参照ください。 尚、6/12は休講、7/6(土)に那覇空港見学会を行いますので終日対応できるようにしてください。 また、座席は指定制度とします。
	テキスト・参考文献・資料など / Textbooks, references, materials, etc.	毎回、パワーポイント資料による講座を進行する。学生がインターネットにより閲覧可能な様にし、振り返りが行える様にする。 日本トランスオーシャン航空 (JTA) ホームページ https://jta-okinawa.com/ 琉球エアークommューター (RAC) ホームページ https://rac-okinawa.com/ その他、必要に応じて紹介する。

	学びの手立て / Way of learning	遅刻、早退、授業中の私語、携帯電話の使用は禁止とします。 講義で使用する授業資料等はWeb(CAMPUSSQUARE)で共有しますので、予習・復習に活用して下さい。
	評価 / Evaluation	「評価方法・割合」 「期末試験30%、レポート60%（12回）、那覇空港見学レポート10%（1回）」 レポートは、各回の講義内容を理解しているか、課題について自分の考え方を述べられるか等を評価します。尚、レポートの評価は、当該講義を出席した者のみを行う。 ただし、5回以上欠席した者は試験及び見学会を受けることはできません。
学びの継続 / Continuing to learn	次のステージ・関連科目 / Next Stage and Related Courses	(関連科目) グローバル観光ビジネス、観光マーケティング

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時) / Time (date and time)	主題と位置付け(担当) / Subjects and instructor's position	学習方法と内容 / Methods and contents	備考 / Notes
1(4/10)	オリエンテーション、イントロダクション		
2(4/17)	航空事業の現状	WEB公開の授業資料にて学習。	
3(4/24)	那覇空港の現状と課題	WEB公開の授業資料にて学習。	
4(5/8)	離島空港を取り巻く現状と課題、	WEB公開の授業資料にて学習。	
5(5/15)	空港運営体制、離島交通政策(RACの取り組み)	WEB公開の授業資料にて学習。	
6(5/22)	沖縄の観光戦略	WEB公開の授業資料にて学習。	
7(5/29)	沖縄の観光インフラ	WEB公開の授業資料にて学習。	
8(6/5)	沖縄の航空物流	WEB公開の授業資料にて学習。	
9(6/19)	運航のしくみ(JTA運航乗務員、運航管理者による講義)	WEB公開の授業資料にて学習。	
10(6/26)	航空の安全・保安・サービス(JTA客室乗務員、JALSAOグランドスタッフによる講義)	WEB公開の授業資料にて学習。	
11(7/3)	整備事業の展開、航空整備(JTA航空整備士による講義)	WEB公開の授業資料にて学習。	
12(7/6 午前又は午後)	那覇空港見学(航空事業の現状把握)	WEB公開の授業資料にて学習。	現地集合
13(7/6 午前又は午後)	那覇空港見学(航空事業の現状把握)	WEB公開の授業資料にて学習。	現地集合
14(7/10)	運賃施策、航空会社を支えるIT(JTA運賃担当者、JTIC IT開発者による講義)	WEB公開の授業資料にて学習。	
15(7/17)	うちな~の翼・JTAの経営戦略&まとめ	WEB公開の授業資料にて学習。	
16(7/24)	講義の総括及び期末試験の実施		

ポリシーとの関連性 / *Relevance to Policy	産業及び経済に関する諸課題に対する問題発見力・分析力を高め、解決力・創造力を養成します。	
開講科目名 / Course	沖縄の航空事業と地域振興 / Air transportation business and regional development in Okinawa	
時間割コード / Course Code	F370990002	
ナンバリングコード / Numbering Code		
開講所属 / Course Offered by	産業情報学部産業情報学科コースなし / College of Industry and Information Science Department of Industry and Information Science	
曜限 / Day, Period	水 / Wed 2	
開講区分 / semester offered	後期 / Second Semester	
単位数 / Credits	2.0	
学年 / Year	1,2,3,4	
主担当教員 / Main Instructor	_沖縄の航空事業 - 教	
科目区分 / Course Group	専門科目 専門科目選択 / 専門科目 専門科目選択	
教室 / Classroom	5-208 / 5-208	
遠隔授業 / Remote lecture	No	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	_沖縄の航空事業 - 教 (産業情報学部)	
授業に関する問い合わせ / Inquiries about classes	講義終了後に教室で受け付けます	
学びの準備 / Prepare to learn	ねらい / Goal	沖縄県における航空産業は地理的特性から急速に発展してきた。2019年まで観光客の入域が7年連続で記録更新、国際航空貨物基地や航空機整備事業の立ち上げ、フライト&クルーズ構想の港湾整備などを中心とした地域振興策を推進してきたが、課題とコロナ禍の影響を把握し今後を考える。航空産業の学びを通しグローバル・地域の視点で地方創生・地域の活性化を担う人財の育成を目指す。
	メッセージ / Message	航空産業の理解を深めつつ地方創生・地域の活性化を担う人財の育成をめざして、沖縄に在する日本トランスオーシャン航空にて航空産業の運営に携わってきた実務経験者が寄付講座として実施するものです。
	到達目標 / Attainment Targets	1) 航空産業の基礎的な知識を習得し理解できる (専門性) 2) 航空産業による地域振興をグローバル・地域の視点から捉えられる (地域・国際性) 3) 沖縄における航空による地域振興策や必要な課題を発見し、振興や課題解決に向けて提案をすることができる (コミュニケーション・スキル、問題解決力)
学びの実践 / Learning Practices	授業計画 / Class Plan	授業計画詳細情報を参照ください。 尚、11/20・1/8は休講、1/18(土)に那覇空港見学会を行いますので終日対応できるようにしてください。 また、座席は指定制度とします。
	テキスト・参考文献・資料など / Textbooks, references, materials, etc.	毎回、パワーポイント資料による講座を進行する。学生がインターネットにより閲覧可能な様にし、振り返りが行える様にする。 日本トランスオーシャン航空 (JTA) ホームページ https://jta-okinawa.com/ 琉球エアークommューター (RAC) ホームページ https://rac-okinawa.com/ その他、必要に応じて紹介する。

	学びの手立て / Way of learning	遅刻、早退、授業中の私語、携帯電話の使用は禁止とします。 講義で使用する授業資料等はWeb(CAMPUSSQUARE)で共有しますので、予習・復習に活用して下さい。
	評価 / Evaluation	「評価方法・割合」 「期末試験30%、レポート60%（12回）、那覇空港見学レポート10%（1回）」 レポートは、各回の講義内容を理解しているか、課題について自分の考え方を述べられるか等を評価します。尚、レポートの評価は、当該講義を出席した者のみを行う。 ただし、5回以上欠席した者は試験及び見学会を受けることはできません。
学びの継続 / Continuing to learn	次のステージ・関連科目 / Next Stage and Related Courses	(関連科目) グローバル観光ビジネス、観光マーケティング

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時) / Time (date and time)	主題と位置付け(担当) / Subjects and instructor's position	学習方法と内容 / Methods and contents	備考 / Notes
1(9/25)	オリエンテーション、イントロダクション		
2(10/2)	航空事業の現状	WEB公開の授業資料にて学習	
3(10/9)	那覇空港の現状と課題	WEB公開の授業資料にて学習	
4(10/16)	離島空港を取り巻く現状と課題	WEB公開の授業資料にて学習	
5(10/23)	空港運営体制、離島交通政策(RACの取り組み)	WEB公開の授業資料にて学習	
6(10/30)	沖縄の観光戦略	WEB公開の授業資料にて学習	
7(11/6)	沖縄の観光インフラ	WEB公開の授業資料にて学習	
8(11/13)	沖縄の航空物流	WEB公開の授業資料にて学習	
9(11/27)	運航のしくみ(JTA運航乗務員、運航管理者による講義)	WEB公開の授業資料にて学習	
10(12/4)	航空の安全・保安・サービス(JTA客室乗務員、JALSAOグランドスタッフによる講義)	WEB公開の授業資料にて学習	
11(12/11)	整備事業の展開、航空整備(JTA航空整備士による講義)	WEB公開の授業資料にて学習	
12(12/18)	航空会社を支えるIT、運賃施策(JTA運賃担当者、JTIC IT開発者による講義)	WEB公開の授業資料にて学習	
13(1/15)	うちな～の翼・JTAの経営戦略&まとめ	WEB公開の授業資料にて学習	
14(1/18(土)午前又は午後)	那覇空港見学(航空事業の現状把握)又は、ビデオ上演	WEB公開の授業資料にて学習	現地集合
15(1/18(土)午前又は午後)	那覇空港見学(航空事業の現状把握)又は、ビデオ上演	WEB公開の授業資料にて学習	現地集合
16(1/22)	期末試験		

ポリシーとの関連性 / *Relevance to Policy	寄付講座	
開講科目名 / Course	沖縄ジャーナリズム論 / Okinawan Journalism	
時間割コード / Course Code	1470320001	
ナンバリングコード / Numbering Code		
開講所属 / Course Offered by	総合文化学部社会文化学科コースなし / College of Global and Regional Culture Department of Society and Regional Culture	
曜限 / Day, Period	金 / Fri 3	
開講区分 / semester offered	後期 / Second Semester	
単位数 / Credits	2.0	
学年 / Year	1,2,3,4	
主担当教員 / Main Instructor	_沖縄ジャーナリズム論教員	
科目区分 / Course Group	専門科目 専門科目選択 / 専門科目 専門科目選択	
教室 / Classroom	13-308 / 13-308	
遠隔授業 / Remote lecture	No	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	_沖縄ジャーナリズム論教員 (総合文化学部)	
授業に関する問い合わせ / Inquiries about classes	初回にアナウンスを行う。質問については各回の授業後に受け付ける。	
学びの準備 / Prepare to learn	ねらい / Goal	沖縄の現在社会を知る上で必須の時事問題を中心に、沖縄ジャーナリズムの歩み、米軍基地問題、沖縄戦などを現役のデスク、記者、論説委員が解説する。報道を通して、ニュースの読み方、現代沖縄の問題を多様な視点から考える姿勢を学ぶ。
	メッセージ / Message	沖縄タイムスの一線で活躍する記者、日々の紙面づくりに取り組むデスクが、米軍基地問題から社会福祉まで幅広い視点で現代沖縄を解説します。ニュース一般の読み解き方も紹介します。
	到達目標 / Attainment Targets	報道の現場の一線で活躍する記者の解説を通して、現代沖縄の社会を知るため、ニュースが作りだされる過程から、その情報の読み解き方までを学ぶ。多様な視点から考える態度を習得する。
学びの実践 / Learning Practices	授業計画 / Class Plan	
	テキスト・参考文献・資料など / Textbooks, references, materials, etc.	適宜レジュメを配布する
	学びの手立て / Way of learning	講義では時事問題に毎回言及します。そのため事前の1週間の新聞を読んで講義に参加することが求められます。ネットニュースの形ではなく、紙の新聞を1面から社会面までを通して読む習慣を身につけて下さい。朝刊には新書1冊分の活字が記載されています。その中から必要なニュースを自在に読むことが出来る力を身につけることは、社会人としても必要なスキルです。特に地域紙は地域の問題に密着し、政治、経済、社会と学生のみなさんが住んでいる地域の視点からニュースを発信します。地域紙と全国紙を読むことを、大学生のころから心掛けてほしいと思います。
	評価 / Evaluation	参加態度50% 論文50%

学びの継続 / Continuing to learn	次のステージ・関連科目 / Next Stage and Related Courses	社会・平和領域の選択科目
--------------------------------	---	--------------

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時) / Time (date and time)	主題と位置付け(担当) / Subjects and instructor's position	学習方法と内容 / Methods and contents	備考 / Notes
1	講義内容紹介と登録(吉田央)	新聞を毎日読むこと	
2	知事選取材を振り返る(山城響)	新聞を毎日読むこと	
3	沖縄県知事の役割(大野亨恭)	新聞を毎日読むこと	
4	沖縄経済の現状と展望(石川亮太)	新聞を毎日読むこと	
5	事件から見つめた沖縄社会(比嘉太一)	新聞を毎日読むこと	
6	地域報道の醍醐味(伊集竜太郎)	新聞を毎日読むこと	
7	沖縄ヘイトと向き合う(阿部岳)	新聞を毎日読むこと	
8	戦争体験をつなぐ(當銘悠)	新聞を毎日読むこと	
9	学びはだれのもの一校則問題から考える (鈴木実)	新聞を毎日読むこと	
10	シャッターチャンス逃さない(下地広也)	新聞を毎日読むこと	
11	社説から読み解く沖縄社会(森田美奈子)	新聞を毎日読むこと	
12	NIEで学ぶ新聞の読み方(高崎園子)	新聞を毎日読むこと	
13	復帰50年を考えた(福元大輔)	新聞を毎日読むこと	
14	心をつかむ整理術(大門雅子)	新聞を毎日読むこと	
15	女性記者として(黒島美奈子)	新聞を毎日読むこと	

ポリシーとの関連性 /*Relevance to Policy	ビジネス分野におけるメディアマーケティングについて学習する事で、将来に必要な知識とスキルを身につける。	
開講科目名 / Course	メディアマーケティング入門 / Introduction to Media Marketing	
時間割コード / Course Code	E470170001	
ナンバリングコード / Numbering Code		
開講所属 / Course Offered by	経済学部地域環境政策学科コースなし / College of Economics and Environmental Policy Department of Regional Economics and Environmental Policy	
曜限 / Day, Period	火 / Tue 4	
開講区分 / semester offered	前期 / First Semester	
単位数 / Credits	2.0	
学年 / Year	3,4	
主担当教員 / Main Instructor	メディアマーケティング入門-教員	
科目区分 / Course Group	専門科目 専門科目選択 / 専門科目 専門科目選択	
教室 / Classroom	5-209 / 5-209	
遠隔授業 / Remote lecture	No	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	メディアマーケティング入門-教員 (地域環境政策学科 / Department of Regional Economics and Environmental Policy)	
授業に関する問い合わせ / Inquiries about classes	メールにて本学担当教員 (根路銘もえ子) までお問い合わせ下さい。 nerome@okiu.ac.jp	
学びの準備 / Prepare to learn	ねらい / Goal	IT業界のメディアサービスに特化したマーケティングを理解し、いかに戦略的にユーザー体験の向上を図り、ユーザーを楽しませるサービス運用を行っているかを知る。
	メッセージ / Message	IT業界と一言でいっても実際は多種多様であり理解する機会もあまりありません。 本講義ではそのITの中でもアプリサービス運用を軸としたマーケティング領域の講義となり、その一端を知ることによって業界の知見を深め今後に活かしてもらいたいです。
	到達目標 / Attainment Targets	アプリサービスの戦略的なメディアマーケティング思考について理解する。
学びの実践 / Learning Practices	授業計画 / Class Plan	講義の前半はデジタルマーケティングについて学習し、後半は電子書籍サービスについて学ぶ。各回の内容は、授業計画詳細をご覧ください。
	テキスト・参考文献・資料など / Textbooks, references, materials, etc.	必要に応じて毎回資料を配布します (配布しない回もある)。テキスト準備などの必要はありません。
	学びの手立て / Way of learning	・積極的に業界やマーケティング、該当アプリサービスの仕組みを理解し、記録と振り返りを行う (実際に自身でサービスアプリを触ってみて、ユーザー目線を体感することが大切です) ・グループワークの際は能動的に意見を出し提案をする ・質問や意見がある場合は、その都度どんどん述べてください
	評価 / Evaluation	(1) グループワーク発表内容50点 (2) 授業態度・積極性30点 (3) 振り返りテスト20点 それらを総合して評価を行います。

学びの継続 / Continuing to learn	次のステージ・関連科目 / Next Stage and Related Courses	・関連科目：インターネットと経済学、キャリアデザイン論、情報社会論、情報産業論 ・次のステージ：講義で学んだことを踏まえて、卒業研究および社会へ活かしてください。
--------------------------------	---	--

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時) / Time (date and time)	主題と位置付け(担当) / Subjects and instructor's position	学習方法と内容 / Methods and contents	備考 / Notes
1	デジタルマーケティング基礎講座	配布されたプリントを読む	
2	デジタルマーケティング基礎講座	配布されたプリントを読む	
3	ビジネスシーンでも使える「5W1H」	配布されたプリントを読む	
4	ビジネスシーンでも使える「ペルソナ」	配布されたプリントを読む	
5	ビジネスシーンでも使える「仮説思考」	配布されたプリントを読む	
6	ビジネスシーンでも使える「アイデア創出法」	配布されたプリントを読む	
7	ビジネスシーンでも使える「目標達成について考える」	配布されたプリントを読む	
8	デジタルマーケティング応用講座	配布されたプリントを読む	
9	電子書籍サービスにおける競合調査	電子書籍サイトの閲覧	
10	電子書籍サービスにおける広告マーケティング	電子書籍広告の閲覧	
11	電子書籍広告作品の選定、コピーライティング	配信広告の配信確認	
12	電子書籍広告配信の結果に対する考察	配布されたプリントを読む	
13	電子書籍広告作品の選定・コマ割りと戦略	配信広告の配信確認	
14	電子書籍サービスにおける広告マーケティングまとめ	配布されたプリントを読む	
15	配信振り返り/理解度テスト	テスト勉強/見直し	
16	講義全体の振り返り	学びの振り返り	